

駒井哲郎 1920-1976

Tetsuro KOMAI Retrospective

夢こそ現実 戦後銅版画のパイオニア



Fig. d'Artiste "La Maison Jaune," Tetsuro Komai
(La Maison Jaune(黄色い家))1960年 ディープ・エッチ、アクアチント(1版多色) 福原コレクション(世田谷美術館寄託) ©Yoshiko Komai 2011/JAA1100085

第Ⅰ部・第Ⅱ部、総入れ替えで約500点。すべてを見ずにはられない。

2011年 7月5日[火] - 8月7日[日]

第Ⅰ部 7月5日[火] - 7月18日[月・祝] 第Ⅱ部 7月21日[木] - 8月7日[日]

主催：駒井哲郎展 萩実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、tysテレビ山口)

協力：エフエム山口 後援：萩市 協賛：SHISEIDO

会場●山口県立萩美術館・浦上記念館 本館2階展示室

休館日●月曜日、7月19日、20日(ただし、7月18日[月・祝]は開館します)

開館時間●9:00~17:00(入場は16:30まで)

観覧料●一般1,000(800)円 70歳以上の方・学生800(600)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。なお、18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学する生徒は無料です。

※普通展示(本館1階と陶芸館展示室)をご覧になる場合、別途観覧料(300円)が必要です。

※前売券は、ローソンチケットおよび県内プレイガイドでお求めになれます。

おいでませ!山口国体・山口大会文化プログラム事業

 山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



1



2



3

駒井哲郎 1920-1976

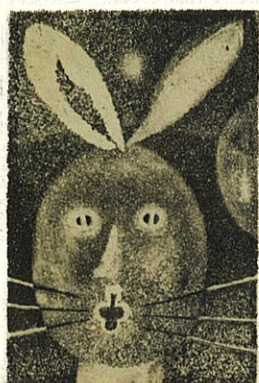
Tetsuro KOMAI Retrospective



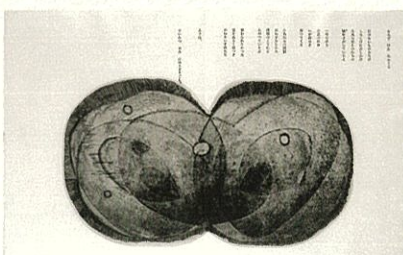
4



5



6



7



8

【第I部】 7月5日【火】～7月18日【月・祝】

- 1章 銅版画への道(1935-1948頃)
- 2章 夢の開花(1948-1953)
- 3章 夢の瓦解そして再生(1954-1958)
- 4章 充実する制作
詩画集「からんどりえ」まで(1959-1960)

【第II部】 7月21日【木】～8月7日【日】

- 5章 新たな表現を求めて(1961-1966)
- 6章 充実の刻(1967-1970)
- 7章 未だ見果てぬ夢、色彩の開花(1971-1973)
- 8章 白と黒の心象風景と
乱舞する色彩(1974-1976)

■記念講演会(兼・平成23年度第2回美術講座)
「駒井哲郎 福原コレクションに於いて」
日時●7月9日【土】 14:00～15:30
講師●清水 真砂 氏(世田谷美術館学芸部長)
※聴講無料(定員80名、当日受付先着順)

■ギャラリーツアー(担当学芸員による作品解説です)
毎週日曜日の11:00～12:00
※参加無料(観覧券は必要です)

- 1 《花》1974年 モノタイプ(多色)ほか
- 2 題名不詳 1971年頃 モノタイプ(多色)ほか
- 3 《garçon(少年)》1958年頃 アクアチントほか
- 4 《R夫人像》1970年頃 アクアチントほか
- 5 《束の間の幻影》1951年 サンドペーパーによるエッチング
- 6 《月の兎》1951年 アクアチントほか
- 7 「からんどりえ」より(Juin「球根」たち)1960年 エッチングほか
- 8 《庭の小さい虫》1961年 エッチングほか
- 9 《船溜場のある風景》1935年 エッチング

※作品は全て福原コレクション(世田谷美術館寄託)
©Yoshiko Komai 2011/JAA1100085



9

戦後日本の銅版画のパイオニアとして、銅版画表現の可能性を切り開き、後進を育成し、銅版画という芸術ジャンルを定着させた駒井哲郎(1920～1976)の日本版画史に残した足跡を辿る回顧展です。

本展では、駒井の創造した世界を、資生堂名誉会長の福原義春氏が蒐集した、約500点という一級の大コレクション全てを展示してお見せします。今回は、1960年の詩画集「からんどりえ」にいたるまでの若き日の作品をご紹介する第I部と、1961年以降の版の模索を紹介する第II部、全作品総入れ替えの2部構成でご覧にいたします。2部を通してご覧いただくことで、慶応中学時代に制作したホイッスラーやメリヨンの影響が見られる作品から始まり、ルドンやクレーを解釈しながら独自の表現を生み出した1950年代の作品を経て、病に冒され、その心情を痛切に表現して終わる駒井の創造の軌跡の全貌を堪能いただきたく存じます。

■交通アクセス

- 新幹線 ●【上り】博多→小倉→新山口
【下り】新大阪→広島→新山口
- 山陽本線 ●【上り】下関→新山口
【下り】岩国→柳井港→徳山→新山口
- バス ●新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」約70分・
中国JRバス「特急はぎ号(湯田温泉・山口駅経由)」約90分、
ともに萩バスセンター下車、徒歩12分
- 山陰線 ●【上り】下関→長門市→東萩 【下り】松江→益田→東萩
東萩駅から、タクシー7分/萩循環まあるバス30分/
徒歩30分
- 航空機 ●①羽田→山口宇部
山口宇部空港から、萩近鉄タクシー「乗合タクシー」90分
(利用前日まで要予約、電話 0838-22-0924)
②羽田→萩・石見
萩・石見空港から、直行バス75分
(萩バスセンター下車、徒歩12分)
- 自動車 ●中国自動車道 美祿東JCTから、4.5分



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

■夏休み 親子体験プログラム■
今日からキミもまんが家だ！ わだかつよ先生のまんが・イラスト教室
親子で参加いただき、プロの先生に学びながら、四コマまんが、またはイラストを制作します。作品は、夏休み期間中、本館エントランスホールに展示します。

講師 ●まんが家 わだかつよ先生
日時 ●第1回 7月24日(日) 第2回 7月31日(日)
10:00～15:00(お昼休み12:00～13:00)
※両日とも同じ内容です。どちらかにご参加ください。昼食は各自ご用意ください。

場所 ●当館 多目的室
募集対象 ●小学校高学年～中学校の児童・生徒と保護者
各回24名(受付先着順、定員になりしだい締め切ります)

参加費 ●無料

応募方法 ●復元はがきに保護者と参加者全員の氏名と年齢(学年)、住所、電話番号を明記の上お申し込みください。
募集期間 ●6月20日(月)～7月22日(金)
お申込先 ●山口県立萩美術館・浦上記念館
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
Tel:0838-24-2400

夢こそ現実 戦後銅版画のパイオニア